

第1回 福岡市地下鉄七隈線延伸工事現場における
道路陥没に関する検討委員会 議事要旨

H28.11.29

○本日の委員会の議事

1. 七隈線延伸事業概要および設計の経緯
2. 施工の経緯
3. 事故の概要
4. 現在実施している調査等

○委員会内での議論、および委員から出された意見等

1. について

- ・各工法(山岳(NATM)、シールド、開削各工法)の選定に関して比較検討を実施した際の考え方をまとめること
- ・補助工法の目的、方法に関して、今回の工事区間の実績に加え、過去の福岡市における実績も含めて、その設計の考え方や採用の経緯をまとめること
- ・設計で用いられている岩盤の区分の表記について整理すること

2. について

- ・補助工法を実施した際の施工の手順や内容、効果の確認について、実際の状況を踏まえてまとめること
- ・福岡市における過去の事業に関して地質調査データがあれば、その内容と今回実施している内容を比較検討してまとめること
- ・計測データの表記方法を工夫してデータをまとめること

3. について

- ・トンネル上部の「ゆるい砂層部分」の想定について、これまでの調査結果をもとに整理すること

4. について

- ・D2層の性状が分かる地質調査について、トンネルへの影響を考慮した上で、実施すること
- ・11月26日に発生した再沈下に対して、福岡市が実施する対策に関しては、委員会として原因究明に関して支障は無いことを確認した

以上